

ありがとう

6月号

大阪市立

淀川中学校

令和7年

5月26日 発行

修学旅行 ～北陸方面～

2泊3日、あっという間に修学旅行が終わってしまいました。鯖江に着いて、受け入れ家庭の皆様の車に乗って出発するときのみんなの不安そうな様子を見て、少し心配していました。ところが、その日の午後に巡回に行った時にはすっかり打ち解けて、おいしいご飯をいただいてリラックスしていました。翌日のお別れのときには別れを惜しむように、見送ってくださる皆さんにバスから手を振っていました。ほんの1日ですが、家族や先生とも違う大人の人たちと過ごし、新しい自分に出会えた人も多いのではないのでしょうか。

2日目の夜には実行委員会が学年レクを開催してくれました。有志としてイントロクイズをしてくれた「剣道部」、にぎやかなダンスと歌を聞かせてくれた「やな、マッソル」の皆さん、舞台の上からも見えたと思いますが、みんな大盛り上がりのスーパー笑顔でしたよ。本当にありがとう。世界の国にまつわるクイズ、リーダー当て、先生の幼少期クイズもおもしろかったです。皆さんに披露してくれたものはほんの一部で、準備はあの5倍ほどしてくれていました。時間も熱意も、たくさんかけてくれてありがとう。とてもいい時間でした。

3日目、金沢について早速の班活動。海鮮やソフトクリームに舌鼓を打ち、ねらっていたお土産を探してまさに東奔西走でしたね。おみやげを渡した相手の人も、きっと喜んでくれたことでしょう。楽しい時間に自分たちで区切りをつけ、全班が集合時間までに本部へ帰ってくることができたことも、みんなの大成長ですね。

準備、おこづかい、お見送り、お迎えなど、保護者の皆様にもご協力いただき、本当にありがとうございました。大きなトラブルもなく、無事に帰ってくることができました。

出発式で代表あいさつにあったように、この思い出はみんなの苦しい時期にきっと支えになります。ここからは進路に向けて、まずは中間テストをがんばりましょう。

進路獲得に向けて

今週は中間テスト、来週は第1回実力テスト。2年生の学年通信にも書きましたが、進路のゴールは同じタイミングですが、スタートをいつ切るかは自分で決めることができます。みんなの横には、すでにスタートを切っている人もいますよ。まだスタートしていない人。ここからは、誰のせいにもできない自分との戦いです。過去は変えられないけれど、今の自分と未来は変えられます。

どうかみんなが一番行きたい学校にいけますように。先生たちは、応援するのみです。授業の雰囲気が変わったね、と、何人かの先生が言ってくださいました。テストの提出物、指定された範囲の学習だけではなく、さぼっていたあの頃を取り戻す、自分だけの学習も進めていきましょう。

そろそろ、高校見学や説明会が各学校で始まります。ぜひ何校か見に行って、次の3年間で想像してみてください。幸あれ!!